

世界のクラゲ切手 [4]

櫻山 嘉郎・久保田 信

解説は8ページ



図77



図78連刷 [30%]



図78 (f)



図79 (l)



図79連刷 [30%]

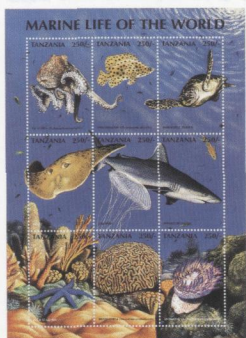


図80シート [30%]



図80 (e, h)

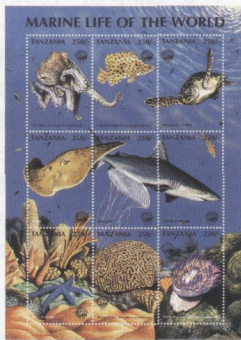


図81シート [30%]



図81 (e, h)



図82



図83



図86シート [30%]



図84



図85



図86 (a)



図87シート [50%]



図88シート [50%]



図89シート [50%]

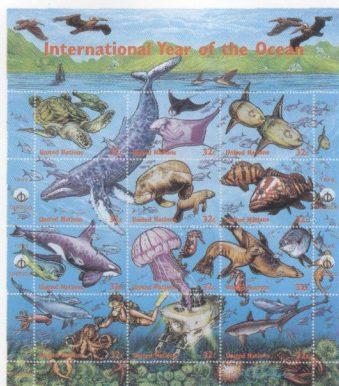


図90シート [30%]

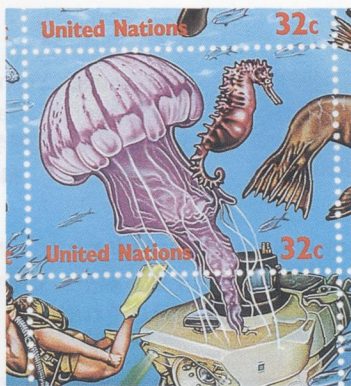


図90 (h, k)

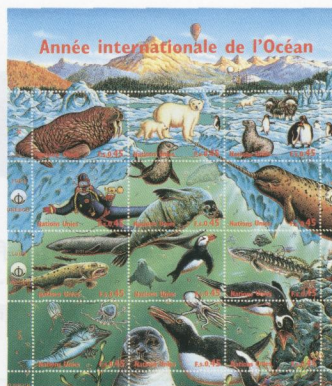


図91シート [30%]

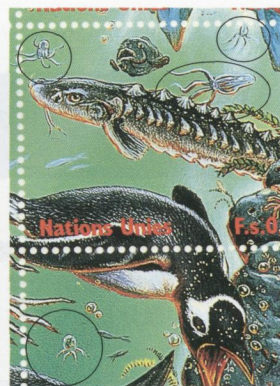


図91 (i, l)

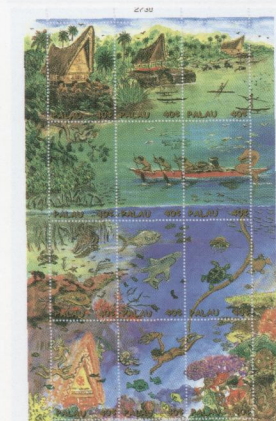


図92シート [30%]

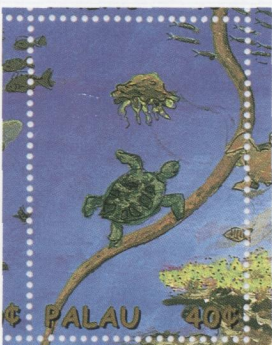


図92 (i)

図91 (g, j)

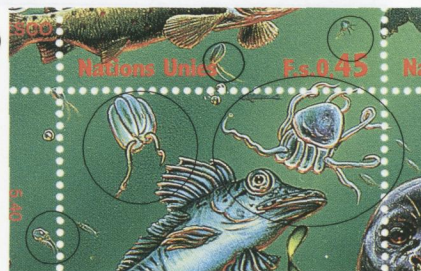


図93連刷 [30%]



図94



図95



図93 (b)



図93 (d)



図96



図97



図99シート [30%]

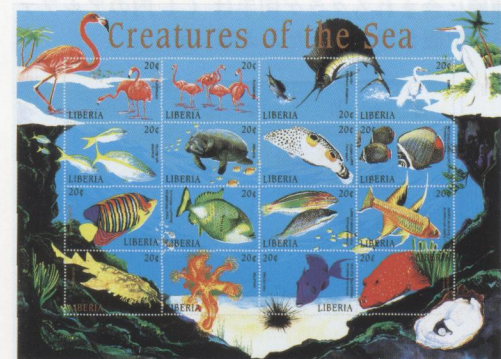


図98シート [30%]



図98 (n)



図99 (マージン)

世界のクラゲ切手[4]解説

Kashiyama, Yoshiro & Kubota, Shin
Jellyfishes on stamps of the world [4]
京都大学大学院理学研究科附属瀬戸臨海実験所
(〒 649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町臨海)

1998 年は国際海洋年であったため海洋生物切手が世界各国で盛んに制作された。クラゲ類も登用され、今回の紹介では 2 綱が意匠になっている。大型シートが多く、その全図は縮小して原寸大のクラゲ切手の部分とともに示した。また、連刷・小型シートも同様とし、全図の縮尺はそれぞれ [] 内に示した。

図の番号	分類学上の位置*	和名	綱**	額面	発行国
77	○ <i>Cladonema radiatum</i>	エダアシクラゲの一種	H	140e	ポルトガル共和国
78	○ 同上	同上	H	50e	同上
79	○ 同上	同上	H	140e	同上
80	○ Hydromedusae *	ヒドロクラゲの一種	H	250sh×2	タンザニア連合共和国
81	○ 同上	同上	H	250sh×2	同上
82	○ Scyphomedusa *	鉢クラゲの一種	S	10sh	同上
83	○ <i>Porpita pacifica</i> *	ギンカクラゲ	H	25sh	同上
84	○ <i>Mastigias papua</i> *	タコクラゲ	S	50sh	同上
85	○ <i>Aurelia aurita</i> *	ミズクラゲ	S	100sh	同上
86	○ Scyphomedusae *	鉢クラゲの一種	S	50L	トルコ共和国
87	○ Scyphomedusae *	鉢クラゲの一種	S	1000	タンザニア連合共和国
88	○ Scyphomedusae *	鉢クラゲの一種	S	2500	ウガンダ共和国
89	○ Scyphomedusae *	鉢クラゲの一種	S	1500F	コモロ・イスラム連邦共和国
90	○ Scyphomedusae *	鉢クラゲの一種	S	32c×2	国際連合
91	Medusae * ¹⁾	クラゲの一種	?	0.45F.s×4	国際連合
92	Medusae * ¹⁾	クラゲの一種	?	40c	パラオ共和国
93	Scyphomedusae *	鉢クラゲの一種	S	65gr×2	ポーランド共和国
94-97	Medusae *	クラゲの一種	?	15,15,65,75	キューバ共和国
98	○ Stauromedusae * ¹⁾	十文字クラゲの一種	S	20c	リベリア共和国
99	Scyphomedusae * ¹⁾	鉢クラゲの一種	S	32c	同上

次号へつづく

シート・連刷に含まれるクラゲ切手は () 内のアルファベットでその位置を示した。たとえば (e)

○ 純切手

* 著者らが同定

** H ヒドロ虫綱；S 鉢虫綱

1) マージンにまたがるかあるいはマージンのみ

a	b	c
d	e	f
g	h	i